

予防から医療、福祉に至るまでの包括したサービスを

総合医療センター新棟とひらた健康福祉センター完成

おたすね：医療対策室（TEL 63-5158）

昨年5月から整備を進めていた出雲市立総合医療センターの新棟部分及びひらた健康福祉センターが完成しました。今後、12月には病棟などの移転を行い、来年1月から新棟での一般外来診療を開始します。今回は、総合医療センター新棟及びひらた健康福祉センターについて紹介します。なお、平成24年3月のフルオープンに向けて、既存棟の改修工事を行います。期間中は皆さまにご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

見学会のご案内

完成した新棟などをご覧いただけます。
ぜひお出かけください。

日時：12月12日(日) 13:00～17:00



今回の出雲市立総合医療センター新棟及びひらた健康福祉センターの整備により、予防から医療、福祉に至るまでの包括したサービスを提供していきます。特に、予防機能とリハビリ機能を充実させるとともに、診療情報システムの化を図り、市内の病院や診療所、保健・福祉関係施設との緊密な連携のもとに高度な医療サービスを提供していきます。



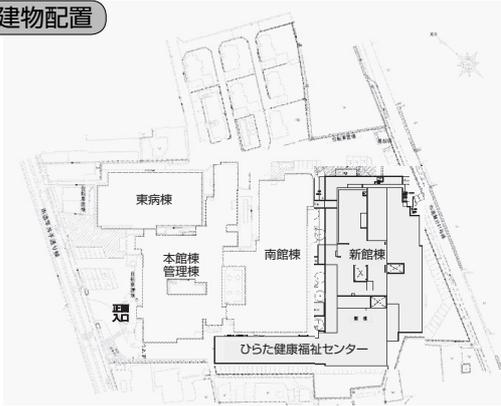
新病棟に設置するPET-CT
高度な検査によりがん診断で威力を発揮します。

総合医療センターでは、病院機能を維持しつつ既存の棟についても改修中ですが、新棟の1階には外来部門や健診センターを、2・3階には病棟を集約して配置します。また、2階では回復期リハビリ病棟とリハビリ部門を一体的に配置し、リハビリのチーム医療を推進します。医療機器では、がん診断に利用される医療機器「PET・CT」を出雲圏域で初めて導入し、鳥根大学医学部附属病院や県立中央病院と共同利用することで、より高度ながん治療の提供に役立てることをとしています。

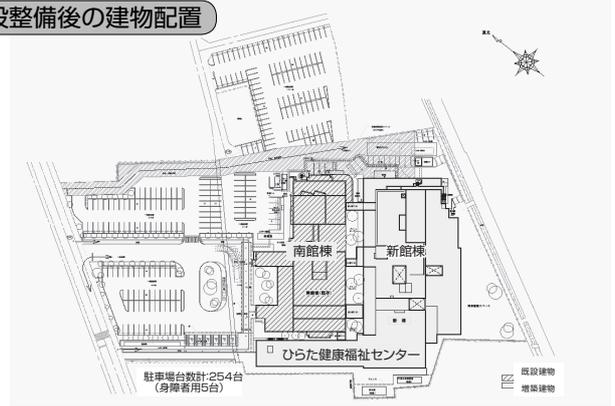
また、ひらた健康福祉センターでは、障がい者福祉事業、介護予防事業、健康教育事業に取り組みます。

(1) 建物配置図

既存の建物配置



施設整備後の建物配置



H22年度								H23年度							
12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
← 既存南館棟改修工事 →								← 解体工事 →		← 外構工事 →			全工事了		
準備・引越し	南館棟改修工事						準備・引越し	本館棟他解体工事		外構工事					
1月から新棟での外来診療開始								9月から新南館棟での診療開始							

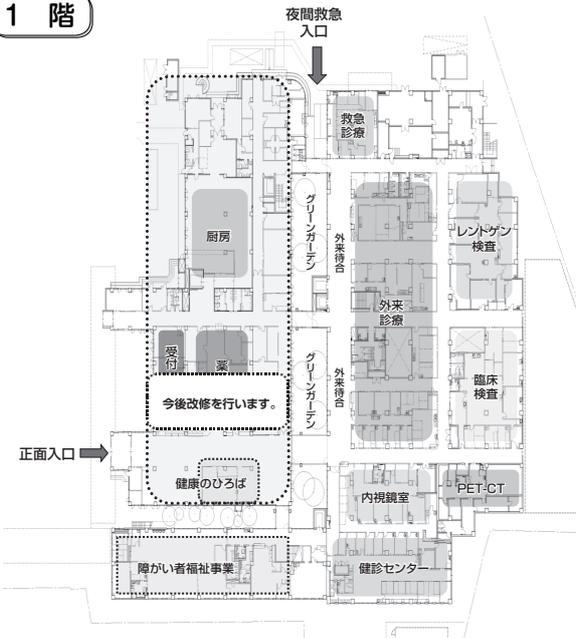
今後の予定

工事スケジュールと診療体制の移行（予定）

- 新棟外来オープン（平成23年1月）
- 南館棟を含む新病院供用開始（平成23年9月）
- 新病院スタート（平成24年3月）

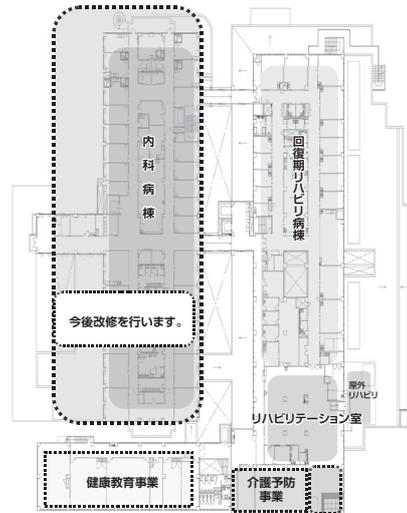
(2) 主な平面図

1階



分散していた各科の診療室を2つのブロックに集約配置しました。自然の光や風、緑を取り込むグリーンガーデンに面した位置に外来待合を配置し、明るく快適な待合スペースとなっています。

2階



回復期リハビリ病棟を40床確保し、急性期病院（島根大学医学部附属病院や県立中央病院）から治療後の患者様を受け入れ、機能回復訓練を行うことで、日常生活ができる状態まで在宅などへ復帰してもらうための医療に取り組みます。

一般外来及び救急外来の休診

年末年始を利用して新棟への移転作業を行うため、下記のとおり一般の外来診療を休止するほか、原則として救急外来についても休止します。なお、移転後は新棟において救急対応を開始します。

	12月					1月					
	27日	28日	29日	30日	31日	1日	2日	3日	4日	5日	
一般外来	通常どおり					休み					通常どおり(新棟実施)
救急外来	通常どおり	休み				通常どおり(新棟実施)					

* 12月28日(火)午後から12月30日(木)午前8時30分までは原則休診とします。